

防災無線をデジタル化

常磐・中地区から更新へ

アナログ波からデジタル波対応へ順次更新される受信機



平成23年第2回定例会が6月9日から16日までの8日間の会期で開催され、町提出の4議案が原案どおり可決・承認・同意されました。また、請願2件が採択され、これにかかる議員発議案2件が提出され、原案可決されました。その他、陳情1件が文教・厚生委員会で継続審査することが決まりました。

本会議初日は、常磐・中地区の防災行政無線戸別受信機をデジタル化する事業を5092万5千円で落札したスイス通信システム(株)との契約締結1件のほか、報告が3件、専決処分の承認が1件、補正予算1件について町から提案理由の説明があり、各議案について質疑を行いました。また、任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任について、鈴木宏司氏(十余三)の選任に同意しました。

9日と10日に行われた一般質問には4名の議員が登壇しました。3月に発生した東日本大震災の発生に伴い改めて防災体制や防災計画について、平成23年度から策定された多古町総合計画など、活発な質問が行われました。

11日から15日は休会とし、委員会を開催しました。13日には、議会広報特別委員会

が開かれ、今後の議会だよりの編集などについて協議しました。また、空港対策特別委員会協議会では、航空機騒音測定結果の報告や芝山鉄道利用者駐車場の利用状況について、町からの報告を受けました。14日は、文教・厚生委員会を開催し、教育委員とともに各小学校・幼稚園・中学校を1日かけて視察訪問しました。

最終日16日は、平成23年度多古町一般会計補正予算を含む全3議案について採決し、これらはすべて可決・承認されました。(審議結果と議案等の概要は8ページに掲載)その他、請願2件について採択し、これにかかる意見書提出を求める議員発議案2件が提出され、可決されました。意見書は議長名で関係機関へ提出しました。陳情1件については、文教・厚生委員会へ付託し、継続審査となりました。

7月臨時議会

農業委員改選に伴い3氏を議会推薦

初の女性委員が誕生

7月12日に臨時議会を開催し、農業委員会等に関する法律に基づき、町長より依頼のあった農業委員会委員に選任すべき者3名を議会から推薦することに決まりました。(任期は7月20日から3年間)



行方八重子 氏
【北中・60歳】



瀬利ひし枝 氏
【林・60歳】



伊橋 勝美 氏
【十余三・63歳】

なお、農業委員会選挙(7/5告示)は無投票となり17名の委員が選出されたほか、議会推薦3名に加え農業協同組合、農業共済組合及び土地改良区から各1名が推薦され、選任されました。

収穫が始まる多古米のふるさと

6月19日に開催された「あじさい祭り」、多古米献上行列に議員も参加しました

